

事業名	地球環境問題対策費		
細事業名	エコライフ県民運動推進事業	財務コード	838202
担当部課室	森林環境 部 森林環境総務 課 環境活動推進 担当 (内線) 6091		

事業の概要

実施期間	始期 H8 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)、補助(グリーン購入ネットワーク GPN)		
事業の目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	企業、行政機関、消費者(民間団体)	ネットワークの会員が、環境配慮型製品(環境への負荷の低減に資する原材料、製品等)を優先的に購入している	環境配慮型製品のマーケットの拡大により、一般への普及が拡大することで、持続可能な社会への構築
事業の内容 主にH26年度	<p>事業概要</p> <p>1 支出事務</p> <p>グリーン購入ネットワークの事業への負担金の支出</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金の相手先: グリーン購入ネットワーク(構成: 行政機関、企業、民間団体等) 負担金内訳: 行政 10千円 <会費: 企業(社員数) 10千円 ~ 40千円 民間団体(年間予算規模) 4千円、10千円> <p>2 調査及び情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーン購入ネットワークからの調査等を市町村に依頼 グリーン購入に関する庁内及び市町村への情報提供「グリーン購入法適合品かんたん検索システムの紹介等」 <p>グリーン購入ネットワークが実施している主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーン購入の優秀事例の表彰(グリーン購入大賞)・グリーン購入全国フォーラム・グリーン購入シンポジウム 製品やサービスなどの環境負荷低減の目安となるガイドラインの策定 HP上でのガイドラインに則した製品やサービスの情報提供 		
根拠法令等	国等による環境物品等の調達に関する法律(グリーン購入法)H12.5		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	25年度	26年度		27年度	28年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	・ニュースレター発行	年6回	年6回	年6回	年6回	年6回	活動指標 目標設定の考え方 ・過去の実績を参考 ・表彰は前年度実績以上 データの出典等 過去の実績
	・テーマ別研究会・ 研修会	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	
	グリーン購入大賞 (優秀事例)表彰	11団体	12団体	13団体	14団体	15団体	
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			%			
成果指標	・国等の機関のグリーン 購入の実施によるプラ スチック使用削減量(筆 記具)	25.0t	20.0t	26.0t	27.0t	27.0t	成果指標 目標設定の考え方 ・削減量は過去の3年間平均 ・購入実績は(山梨県管理課で設 定) データの出典等 環境省「国等の機関によるグリーン購 入の実績等」・過去の調達実績
	グリーン購入調達実 績(山梨県)	15分野 150品目	15分野 159品目	15分野 155品目	18分野 162分野	18分野 163分野	
	成果指標達成率 (実績値/目標値)			%			
	決算額又は予算額 (千円)うち一財額	550		10	547	527	
所要時間(直接分)	10 時間		10 時間	10 時間	10 時間		
所要時間(間接分)	0 時間		0 時間	0 時間	0 時間		
所要時間計	10 時間		10 時間	10 時間	10 時間		
人件費コスト 単位:千円 (@2,048円 × 所要時間)	20		20	20	20		

これまでの事業の見直し・改善状況

--

活動量と成果の判断(平成26年度の業績評価)

(1)事業は予定された活動量を上げているか(「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H26年度活動指標の達成率		H26年度においては、例年どおり講演会「グリーン購入全国フォーラム～東京オリンピック・パラリンピックと其の先を見据えて～」を開催。また、グリーン購入大賞については、(H2～)「組織的なグリーン購入の推進」や「環境配慮型製品・サービスの普及・拡大につながる取り組み(販売含む)」「グリーンコンシューマーの育成・増加への取り組み」を応募テーマとして募集を行い、応募のあった33件の中から13団体を選考し(民間9・地方公共団体1・民間&地方公共団体2・高校1)、予定どおりの活動量があった。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2)事業は意図した成果を上げているか(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H26年度成果指標の達成率		環境省が発表した「国等の機関によるグリーン購入の実績等」及び県のグリーン購入の調達実績によると、国や地方公共団体が率先して購入していることで、着実に効果を上げている。 グリーン購入法に基づき、国等の機関が調達した特定調達物品等の調達実績からグリーン購入法施行前後における環境負荷低減効果を試算 筆記具におけるプラスチック使用削減量 H23 16.3t H24 17.0t H25 25.0t H26 26t(見込) 山梨県が調達したグリーン購入調達実績は、絵画用額縁などの文具類、インテリア・寝具、その他繊維製品等で希望規格が適合しない物品等があったが、全体の調達率は90%を超えている状況 H23 99.87% H24 98.99% H25 97.35% H26 97.4%(見込)
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成28年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
無	都道府県や政令市は、すべてグリーン購入ネットワークに加入しており、自ら率先してグリーン購入の調達に取り組んでいる。加入している団体等の先進事例・優れたノウハウや国や他の都道府県の取組の動向などを把握し、市町村のグリーン購入の取組促進に関する指導・支援に活かすため、今後も引き続きこのネットワークを活用する必要がある。	

・「以外の判断項目」の欄
 a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
 i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成28年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
現行どおり	

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
 ・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること